

平成23年度草の根・人間の安全保障無償資金協力 プレイベーン州ピーリアン病院整備計画 完成式典開催

9月18日（水）、草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「プレイベーン州ピーリアン病院整備計画」（供与額限度額：97,100米ドル）により建設された一般病棟の完成式が、プレイベーン州ピーリアン病院で開催されました。右式典には、日本国大使館から玉光一等書記官が、カンボジア政府から保健省のエン・ホート長官、ソッ・スーン・プレイベーン州副知事が出席して祝辞を述べるとともに、病院関係者及び地域住民が参列しました。

本プロジェクトは、新しい一般病棟を建設し、病床を増やすことにより、ピーリアン病院の医療サービスが向上し、地域住民の健康増進に資することを目的として、2012年1月に贈与契約が結ばれ、本年7月に工事が完了、この度の完成式典の運びとなりました。

式典で玉光書記官は、「本事業実施前は、増加する患者数に対して病院の設備が追いつかず、入院患者が安心して療養できる場が不足していたと認識しています。この度の新しい病棟が、プレイベーン州の医療サービスの向上と地域住民の健康増進に寄与し、今後増加が見込まれる入院患者のニーズに対応できることを願っています。」と述べました。エン・ホート保健省長官は、「日本大使館の協力により建てられたこの病棟のおかげで、ピーリアン地区だけではなく、近隣の地区の住民にもサービスが行き渡るようになり、大変感謝しています。病院スタッフだけではなく、来院される患者さんと共に、この病棟を大切に使いしていきたいと思います。」と述べました。

続いて玉光書記官とエン・ホート保健省長官らが、新病棟のテープカットを行った後、新病棟内部の見学し、式典は終了しました。



玉光一等書記官のスピーチ



エン・ホート保健省長官のスピーチ



テープカットを行う玉光一等書記官



完成した新病棟